

【僕は、いつも君にメッセージを送っているよ】

君には、たくさんのメッセージが降り注いでいることに気づいているかな？

君が何かをしている時に、なんとなく聴こえてきたり、頭に映像や絵として浮かんだものだけがメッセージではないことに気づいているかな？

君に受け取ってほしいメッセージがある時、僕はありとあらゆる手段を使うことがある。

例えば、君の頭にイメージが浮かぶように伝えてみても君が気づかなかった場合、君のママやお友達、それから君が初めて出逢った人などを通して君に伝えることもある。

だからね、誰かと話していて、君の思う通りの考えや意向が返ってこなかったり、君にとって耳の痛いことを言われて、一瞬ムツとしたとしても、一度そこで、「もしかしたらコレは、この目の前の人私が私に向かって言ってる訳ではなくて、この人を通して、この人以外の“誰か”が私に伝えたがっていることかもしれない」と考えてみてほしいんだ。

その”誰か”というのは、僕みたいな天使でも良いし、自分の潜在意識でも、ご先祖様でも、宇宙でも、神様でも良い。君のじっくりいく感覚、もしくは《普段から護ってもらえていると感じる存在》でも良いよね。

その（じっくりくる）存在からのメッセージだと思えば「あまり感情的になる必要がない」ということを分かってもらえると思うし、余計なケンカをしたり、相手を必要以上に批判しなくて済む。

何より、君にとって大切なメッセージを受け取る方法でもある。

これは、決して《どれもこれも自分以外の人の意見を鵜呑みにしろ》ということではないけれどね。注意深く相手の話を聴いていると、君にとって大切なヒントを投げかけてくれていることに気づけるかもしれない、ということなんだ。

・・・そしてね、もうひとつ君に試してみて欲しいことがある。それは、誰かと会って話し始める時に、下記の3つのどれかを心の中で唱えてみて欲しいということ。

- * 「私にとって必要なことを、この人を通して教えてネ」
- * 「今日、私にとって最善なことが起こるようにサポートしてね」
- * 「私に必要なことを、私にわかるカタチで教えてネ」

この3つだ。この辺も、君のじっくりくる感覚や言葉で良いからね。これをするとすることは、“（君の中で）受け取る準備が整う”ということでもある。受け取る準備ができれば、あとはご縁が出来た場所や、君の日常で聞こえてきたものや、見えてきたものや、感じたものを受けとるだけで良い。

君がラジオそのものだとして、“受信する”というイメージだと分かりやすいかな。するとね、きっと不思議なくらい、君の欲しい情報が受け取れたり、突然相手が必要なことを話してくれたり、アドバイスをくれたり、、、ということを経験すると思う。

君が情報を欲しがっているということを僕達に知らせてくれて始めて君に対してヒントやメッセージを投げかけられることもある。だから、このことをぜひ習慣にしてみたい。世界は、君が思っている以上に、愛と感動と驚きに満ちていると感じることができると思うよ。

・・・さあ、早速今日から《受信生活》を始めてみよう。

